

感染防止対策（2022年5月）

<運営側の対応>

- ◆各会場、参加受付、通路等に消毒液設置
- ◆スタッフはマスク着用、フェイスシールド着用、随時消毒、検温、体調不良者は速やかに業務不可とする
- ◆参加者へのマスク着用の呼びかけ、必要な方へのマスクの提供
- ◆検温（会場入口にてサーマルカメラ設置）
- ◆飛沫防止シートを設置
 - ・参加受付（スタッフと参加者の間）
 - ・司会席（司会者と司会者の間）
- ◆ソーシャルディスタンスの確保
 - ・各講演会場の座席を減らし間隔を空ける
- ◆事前参加登録を行う
- ◆来場者全員の連絡先把握（クラスター発生時に追跡するため）
- ◆参加者への事前周知
 - ①会場内でのマスク着用必須
 - ②手洗い・消毒励行
 - ③体調が少しでも優れない場合は来場しないように呼びかけ
 - ④密集回避で入場制限を行う可能性あり
 - ⑤交通移動時や外食時も感染リスクに気をつけること
 - ⑥濃厚接触通知アプリの利用
- ◆感染が疑われる方が発生した際に指定救護室へ搬送

<神戸コンベンションセンターの対応>

1. アルコール消毒液等の設置
各階フロア入口及び各階トイレに消毒液を設置
2. 清掃の強化
ドアノブ、エレベーターボタン、トイレ等の清掃・消毒を強化
3. 空調機器等による換気の強化
空調機器及び換気扇などにより外気の取り入れを行い、室内の換気を強化
4. 施設スタッフの取組み
 - (1)マスクの着用
 - (2)手洗いと手指消毒の励行
 - (3)健康状態の管理
5. 「兵庫県新型コロナ追跡システム」への施設の登録とQRコード読み込みの周知および新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」インストールの周知